

緑的那須高原を自転車疾走!!

栃木発地域ドラマ

「ライドライドライド」

9月24日(水)放送
午後10時～10時59分
NHK BSプレミアム

NHK宇都宮放送局が開局70周年を記念して制作する栃木発地域ドラマ「ライドライドライド」がいよいよ放送されます。ドラマは、実在する地域密着型プロ自転車ロードレースチーム「那須プラーゼン」をモデルに、那須町に誕生したチーム「那須ベングアーズ」をとりまく人たちの奮闘を描いています。

王国など那須町を中心に撮影が行われ、町内からもエキストラが多数参加しています。那須の大自然を舞台にしたドラマをぜひご覧ください。

▼放送日時 9月24日(水)午後10時～10時59分

▼出演者 瀬戸康史さん、袴田吉彦さん、白田あさ美さん、鶴見辰吾さん ほか



2014/9/24(水) BSプレミアム 午後10:00-10:59

那須の歴史余話 (30)

那須連山と役小角

那須連山の開山は役小角(おづぬ、おつのもいいう。)といわれている。

小角(舒明天皇6年(634) - 大宝元年(701) 6月7日)

は、飛鳥時代から奈良時代の呪術者である。修験道の開祖とされている。実在の人物だが、伝えられる人物像は後世の伝説によるところが大きい。天河大弁財天社や大峯山龍泉寺など多くの修験道の霊場が、役行者を開祖とし、修行の地としたという伝承がある。

役氏は三輪氏族に属する地祇(土地の神)系氏族で、加茂氏(賀茂氏)から出た氏族であることから、加茂役君(賀茂役君)とも呼ばれる。全国から徴発され、都の造営などに従事した作業員である役民を管掌した一族であったために、「役」の字をもって氏としたという。

小角が那須を訪れ、那須連山を開山した時期は、その生涯から推察するに鹿の湯発見以降、那須国造碑建碑以前であり、那須国が廃され、下野国那須郡への変革の時期といえよう。

小角と那須との関係を徹するも

のではない。永い年月を経て小角の弟子たちによって全国に流布した結果であると考えられる。

小角が17歳の時に元興寺で孔雀明王の呪法を学んだ。その後、葛城山(現在の金剛山・大和葛城山)で山岳修行を行い、熊野や大峰(大峯)の山々で修行を重ね、吉野の金峯山で金剛蔵王大権現を感得し、修験道の基礎を築いた。

20代の頃、藤原鎌足の病気を治癒したという伝説があるなど、呪術に優れ、神仏調和を唱えた。また、高弟のちに国家の医療・呪禁を司る典薬寮の長官である典薬頭に任ぜられた韓国広足がいる。

文武天皇3年(699) 5月24日に、人々を言葉で惑わしていると讒言され、小角は伊豆島に流罪となる。

2年後の大宝元年(701) 1月に大赦があり、茅原に帰るが、同年6月7日に箕面の天上ヶ岳にて入寂したと伝わる。享年68歳。



天上ヶ岳の役小角像